

# 地理歴史・公民・数学

(1～40ページ)

## 注 意

- 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- この問題用紙には、次の4科目の問題が収められています。
 

政治・経済(1～14ページ)

日本史(15～24ページ)

世界史(25～32ページ)

数 学(33～40ページ)
- 4科目の中から1科目を選択し、解答は解答用紙にマークしなさい。解答用紙は4科目共通なので、科目によっては使用しない解答欄があります。
- 解答用紙に受験番号・氏名・選択科目を記入しなさい。
 

受験番号と選択科目は、下記の「受験番号欄記入例」「選択科目欄記入例」に従って正確にマークしなさい。
- 試験時間は **60分** です。
- 試験開始後、問題用紙に不備(ページのふぞろい・印刷不鮮明など)があったら申し出なさい。
- 問題の内容についての質問には、いっさい応じられません。

解答用紙の受験番号欄記入例・選択科目欄記入例

数字の位置	受 験 番 号				
	万	千	百	十	一
	2	/	9	0	/
0	0	0	0	●	0
1	①	●	①	①	●
2	●	②	②	②	②
3	③	③	③	③	③
4	④	④	④	④	④
5	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
6	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
7	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
8	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
9	⑨	⑨	●	⑨	⑨

数字の位置に注意してマークしなさい

「日本史」を選択した場合

選 択 科 目			
○	●	○	○
政治・経済	日本史	世界史	数 学

必ずマークしなさい

### マーク式解答欄記入上の注意

- 解答は、HBの黒鉛筆を使用して丁寧にマークしなさい。
 

《マーク例》

良い例 ●

悪い例 ○ ○ ⊗ ○ ○
- 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで、きれいにマークを消し取りなさい。
- 所定の記入欄以外には、何も記入してはいけません。
- 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

# 日本史

I 次の〔略年表〕・〔図〕をみて、**1**～**10**の問いに答えなさい。

〔略年表〕

- 1577年 安土に楽市令が発令される。  
(ア)
- 1604年 糸割符制度が始まる。  
(イ)
- 1643年 **〔ウ〕**が発令される。
- 1683年 江戸本町の呉服店が駿河町へ移転する。  
(エ)
- 1719年 相対済し令が発令される。  
(オ)
- 〔カ〕**
- 1789年 棄捐令が発令される。  
(キ)
- 1841年 株仲間解散令が発令される。  
(ク)

**1** 下線部(ア)に関連する説明文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

1. この法令が出された一方で、関所の設置を義務づける法令が畿内に出された。
2. この法令では、徳政の発令時も、安土の町人が持つ債権は破棄されなかった。
3. この法令では、自由な営業活動を放棄した場合に限り、諸税が免除された。
4. この法令と同じような特権が堺の商人にも与えられ、都市自治の発展を促した。

**2** 下線部(イ)に関する説明文aとbの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

- a. 糸割符仲間は、ポルトガル商人らに対する生糸の一括売却価格を決定した。  
b. この制度ができた時の糸割符仲間は、京都・堺・長崎の特定商人であった。

1. a・bとも正文である。
2. aは正文でありbは誤文である。
3. aは誤文でありbは正文である。
4. a・bとも誤文である。

**3** 空欄**〔ウ〕**に入る農村に関わる法令に関する説明文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

1. この法令は、本百姓の没落防止と富農の土地集積防止を目的とするものである。
2. この法令では、名主の場合、高20石以上の土地を持つ者に分割相続を認めた。
3. この法令は、大名に対して1万石につき50石の米穀貯蓄を命じたものである。
4. この法令は、農村から江戸に流れてきた者の帰農を奨めるものである。

- 4 【略年表】中の下線部(工)に関連する下記の文章の空欄 (A)・(B) に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～6から1つ選びなさい。

江戸時代、全国で問屋が活動するようになった。近江や伊勢、京都出身の大商人のなかで、「現金(銀)かけねなし」で知られる【略年表】中の下線部(工)を開いた (A) は、江戸・京都・大坂をはじめ各地の城下町に店を構えるようになった。また、これらの大商人たちのなかには両替商を兼ねるものも現れた。そのなかには、大坂の (B) のように大名貸などで、領主経済に影響を与える存在になるものもあった。

1. (A) 一鴻池 (B) 一三井
2. (A) 一三井 (B) 一紀伊国屋
3. (A) 一紀伊国屋 (B) 一鴻池
4. (A) 一三井 (B) 一鴻池
5. (A) 一紀伊国屋 (B) 一三井
6. (A) 一鴻池 (B) 一紀伊国屋

- 5 下線部(オ)が発令された時の将軍の在職時の出来事として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

1. 農業技術を伝授する農書である『清良記』が著された。
2. 菱垣廻船を使った大坂から江戸への商品運送が開始された。
3. 関東の治安維持を図るため、関東取締出役をおいた。
4. いなごやうんかが西日本で大量に発生して大凶作となった。

- 6 【略年表】中の (力) の時期の出来事として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

1. 特定の商人に真鍮座を作らせて独占を認める。
2. 佐藤信淵『農政本論』が刊行される。
3. 海舶互市新例が発令される。
4. 西廻り海運のルートが整備される。

- 7 下線部(キ)に関連する説明文aとbの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

- a. この法令により、一定の条件のもとで、旗本・御家人の札差への債務を破棄させた。  
b. この法令が出された年に、江戸・大坂周辺の旗本領が直轄地化された。

1. a・bとも正文である。
2. aは正文でありbは誤文である。
3. aは誤文でありbは正文である。
4. a・bとも誤文である。

8 下線部(ク)に関連する説明文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

1. 幕府は、江戸の二十四組問屋が上方市場からの商品を独占していると考えていた。
2. この法令は、自由取引による物価の引き下げを期待したものである。
3. この法令が出され、江戸にまわる商品輸送量が大幅に増加した。
4. この法令は物価下落を促進させ、圧迫されていた旗本や御家人の生活が改善した。

9 江戸時代の経済や商業に関連する説明文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

1. 北関東における絹織物業のマニュファクチュアは、17世紀から始まった。
2. 石見大森銀山などの鉱山収入は、17世紀初頭の幕府財政を支えていた。
3. 東廻り航路を利用して蝦夷地・北陸と大坂を結んだ船が樽廻船である。
4. 手工業のなかで、綿織物では、久留米の緋、近江や奈良の晒が知られる。

〔図〕



(国立教育政策研究所教育図書館蔵)

『出典:文部科学省ホームページ(<https://www.mext.go.jp/>)』

左図は、正徳年間刊行の、吉田光由『塵劫記』を改版した『新編塵劫記』にある挿絵である。この絵は「第十五 銀両かへ乃事」に描かれ、「第十六 金両かへ乃事」「第十七 小はん両かへ乃事」と続く。「第十五」では、丁銀と灰吹銀との交換、「第十六」では銀相場に見合った金と銀の交換、「第十七」では小判と銀との交換の事例が記されている。江戸時代において、ことはよく知られているが、さらに詳しく調べていくと、実際には金の種類や銀の種類によって、さらに細かい相場があり、両替の時は非常に面倒な計算が必要だったことを『新編塵劫記』は教えてくれる。

10 空欄  に入る文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

1. 金貨は十進法、銀貨は四進法といった数え方の違いがあった
2. 金貨は秤量貨幣として鑄造された
3. 東日本では主に金貨が、西日本では主に銀貨が使用された
4. 金貨の単位は「両・分・朱」、銀貨の単位は「文」であった

II 次の〔文章A〕～〔文章C〕を読み、11～20の問いに答えなさい。

〔文章A〕

室町幕府の財政は、幕府の直轄地である御料所からの収入とともに、臨時税である段銭・棟別銭、京の高利貸しである〔ア〕に対する課税などがあった。また日明貿易による利益も貴重な財源となった。一方地方支配では、南北朝の動乱期に台頭してきた国人などの有力武士を統制するために、守護の権限を大幅に拡大する半済令を出した。

11 空欄〔ア〕に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～6から1つ選びなさい。

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1. 土倉・問丸 | 2. 土倉・酒屋 | 3. 問丸・蔵元 |
| 4. 問丸・酒屋 | 5. 蔵元・土倉 | 6. 蔵元・酒屋 |

12 下線部(イ)に関連する説明文aとbの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

- a. 日明貿易では、明への渡航費や滞在費が日本側にとって負担となった。  
b. 幕府は日明貿易に加わる大名や商人に分一銭と呼ばれる営業税を課した。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. a・bとも正文である。     | 2. aは正文でありbは誤文である。 |
| 3. aは誤文でありbは正文である。 | 4. a・bとも誤文である。     |

13 下線部(ウ)に関連して、1352年に出された半済令の説明文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

- 畿内の5か国を対象に1年を限るものとして施行された。
- 畿内周辺の3か国を対象に1年を限るものとして施行された。
- 畿内の5か国を対象に10年を限るものとして施行された。
- 畿内周辺の3か国を対象に10年を限るものとして施行された。

〔文章B〕

鎌倉時代から室町時代にかけて農業の集約化が進み技術も進歩した。肥料としては〔工〕や草木灰などが使われるようになり、〔オ〕二毛作も行われた。このほか各地域の自然条件にあわせて、手工業の原料となる作物の栽培も盛んに行われるようになり、鉄製農具の需要拡大により、鍛冶、鋳物師などの手工業者も現れた。また農業のほかに漁業や製塩業の発展も見られた。

さまざまな原料作物の栽培は、その加工品の生産も促した。いわゆる各地の特産品がうまれるとともに、商業の発達もめざましく、京都を中心に同業者の団体である座が多く結成された。さらに商品流通の発展は、貨幣経済の浸透にもつながった。

14 空欄〔工〕・〔オ〕に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

- |           |                 |
|-----------|-----------------|
| 1. 〔工〕一干鰯 | 〔オ〕一稲の裏作に桑を栽培する |
| 2. 〔工〕一刈敷 | 〔オ〕一稲の裏作に桑を栽培する |
| 3. 〔工〕一干鰯 | 〔オ〕一稲の裏作に麦を栽培する |
| 4. 〔工〕一刈敷 | 〔オ〕一稲の裏作に麦を栽培する |

15 下線部(カ)に関連して、原料作物と製品の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～6から1つ選びなさい。

- |           |        |        |           |        |        |
|-----------|--------|--------|-----------|--------|--------|
| 1. 楮 — 染料 | 苧 — 紙  | 藍 — 繊維 | 2. 楮 — 染料 | 苧 — 繊維 | 藍 — 紙  |
| 3. 楮 — 紙  | 苧 — 染料 | 藍 — 繊維 | 4. 楮 — 紙  | 苧 — 繊維 | 藍 — 染料 |
| 5. 楮 — 繊維 | 苧 — 染料 | 藍 — 紙  | 6. 楮 — 繊維 | 苧 — 紙  | 藍 — 染料 |

16 下線部(キ)に関する説明文として最も適切なものを、次の1～6から1つ選びなさい。

1. 祇園社の綿座、大山崎離宮八幡宮の酒麴座が知られる。
2. 北野社の綿座、祇園社の酒麴座が知られる。
3. 大山崎離宮八幡宮の綿座、北野社の酒麴座が知られる。
4. 祇園社の酒麴座、大山崎離宮八幡宮の綿座が知られる。
5. 北野社の酒麴座、祇園社の綿座が知られる。
6. 大山崎離宮八幡宮の酒麴座、北野社の綿座が知られる。

17 下線部(ク)に関連して、鎌倉・室町時代の銭貨とその流通に関する説明文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

1. 明から洪武通宝、開元通宝など大量の銭貨が輸入された。
2. 荘園では稲などの作物が税として固定化しており、銭での納入は認められなかった。
3. 銭貨の全国的な流通により割符の使用が可能になった。
4. 撰銭が行われたことにより、貨幣の流通と商品の取引が円滑になった。

[文章C]

鎌倉時代には、新たな歴史書や古典研究の作品が書かれた。歴史書では撰関家の九条家出身である天台座主の慈円が『愚管抄』を著し、禅宗の立場からは、虎関師錬が『元亨釈書』において日本の仏教の歴史をまとめた。このほか幕府の歴史を編年体で記した(ケ) [コ] も編纂された。また古典に対する関心の高まりをうけて『日本書紀』などの注釈書が書かれるとともに、朝廷の儀式を研究する有職故実が盛んになった。(サ)

18 下線部(ケ)の説明文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

1. 漢文の編年体で書かれ、神話・伝承も含む日本の歴史を天皇を中心に記している。
2. 武家政権の出現までの歴史を、道理の観念から説明したものである。
3. 源平争乱以降の鎌倉時代を中心とした歴史を、公家の立場から述べたものである。
4. 公家政権から武家政権への変化の正当性を、儒教的な立場から論じている。

19 空欄 [コ] に入る語句として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

- |          |          |          |           |
|----------|----------|----------|-----------|
| 1. 『吾妻鏡』 | 2. 『梅松論』 | 3. 『百錬抄』 | 4. 『武家事紀』 |
|----------|----------|----------|-----------|

20 下線部(サ)に関連して、鎌倉時代から室町時代にかけて著された有職故実の書として明らかに誤っているものはどれか。最も適切なものを次の1～4から1つ選びなさい。

- |             |          |           |          |
|-------------|----------|-----------|----------|
| 1. 『建武年中行事』 | 2. 『禁秘抄』 | 3. 『公事根源』 | 4. 『十訓抄』 |
|-------------|----------|-----------|----------|

Ⅲ 次の〔文章A〕～〔文章C〕を読み、**21**～**35**の問いに答えなさい。

〔文章A〕

明治維新後、近代国家としての道を歩み始めた日本にとって重要な課題となったのは周辺諸国との外交関係の再構築であった。清とは、1871年に日清修好条規を結んだ。朝鮮との関係では、朝鮮に対する外交政策をめぐる対立から1873年に明治六年の政変が起こるが、1876年に日朝修好条規が結ばれた。江戸時代に薩摩藩の支配をうけながらも清にも朝貢していた琉球に対して、明治政府は1872年に琉球藩をおいて清との関係を否定した。そして1874年の台湾出兵をへて、1879年に琉球藩を廃止して沖縄県を設置した。いっぽう、ロシアとの間では、1875年に樺太・千島交換条約が結ばれ、千島列島の全島が日本領となった。

- 21** 下線部(ア)についての説明文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。
1. 条約交渉にあたった日本と清のそれぞれの代表者は伊藤博文と李鴻章であった。
  2. 江戸時代に日本は清に対して朝貢していたが、この条約により対等な関係となった。
  3. この条約では、日本と清の両国が相互に領事裁判権を撤廃した。
  4. この条約では、日本と清の両国が相互に協定関税を認めた。
- 22** 下線部(イ)について、この時明治政府の参議を辞職した人物に含まれないのは誰か。最も適切なものを次の1～4から1つ選びなさい。
1. 木戸孝允
  2. 江藤新平
  3. 後藤象二郎
  4. 副島種臣
- 23** 下線部(ウ)に関連する説明文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。
1. この条約の締結によって、朝鮮は清との朝貢関係を解消した。
  2. この条約にもとづき、朝鮮の3つの港(釜山・仁川・元山)が開港した。
  3. この条約では、日本と朝鮮の両国が互いに領事裁判権を認めた。
  4. この条約の翌年には、日本の軍艦が朝鮮を砲撃する江華島事件がおきた。
- 24** 下線部(エ)「琉球藩」の藩王となった人物は誰か。最も適切なものを次の1～4から1つ選びなさい。
1. 尚巴志
  2. 尚寧
  3. 尚泰
  4. 尚豊
- 25** 下線部(オ)に関する説明文aとbの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。
- a. 日本は1871年に台湾で発生した琉球漂流民殺害事件を理由に出兵した。

b. イギリスの調停により、清は日本に対して事実上の賠償金を支払った。
1. a・bとも正文である。
  2. aは正文でありbは誤文である。
  3. aは誤文でありbは正文である。
  4. a・bとも誤文である。
- 26** 下線部(カ)について、千島列島のなかでこの条約によって定められた日本とロシアの国境に最も近い日本領の島はどれか。最も適切なものを次の1～4から1つ選びなさい。
1. 択捉島
  2. 占守島
  3. 国後島
  4. 得撫島



32・33 空欄 (シ)・(セ) に入る語句として最も適切なものを、次の1～6の中からそれぞれ1つずつ選びなさい。

1. 天竜川      2. 淀川      3. 阿賀野川      4. 渡良瀬川      5. 神通川      6. 富士川

解答欄： (シ) - 32      (セ) - 33

34 下線部(ス)に関する説明文aとbの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

- a. 水俣病の原因は化学工場から排出される有機水銀であり、主に農作物を通じて人体に入り健康被害が生じた。  
b. 四日市ぜんそくの原因は、石油化学コンビナートから排出された亜硫酸ガスなどによる大気汚染であった。

1. a・bとも正文である。      2. aは正文でありbは誤文である。  
3. aは誤文でありbは正文である。      4. a・bとも誤文である。

35 下線部(ソ)に関する説明文aとbの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

- a. 1992年の気候変動枠組条約締約国会議で採択された京都議定書では、途上国を含む締約国が温室効果ガスの排出削減目標を定めることで合意した。  
b. 日本は原子力発電を温室効果ガス排出削減の手段として位置付けているが、2011年の東日本大震災による福島第一原子力発電所事故の発生により、再生可能エネルギーの普及など新たな方法も模索されている。

1. a・bとも正文である。      2. aは正文でありbは誤文である。  
3. aは誤文でありbは正文である。      4. a・bとも誤文である。

IV 次の〔史料A〕～〔史料C〕を読み、**36**～**45**の問いに答えなさい。(史料は一部省略したり、書き改めたところもある)。

〔史料A〕

(略)是に、天皇詔たまひしく、「朕聞く、諸家の所費<sup>も</sup>てる帝紀と本辞と、既に正実に違ひ、多く虚偽を加ふ。今の時に当りて其の失を改めずは、幾年も経ずして其の旨滅びなむとす。(略)故、惟に帝紀<sup>こゝ</sup>を撰び録し、旧辞<sup>たず</sup>を討ね<sup>きわ</sup>ぬめ、偽を削り実を定め、後葉に流<sup>のちのよ</sup>へむと欲ふ」と。(略)即ち**(イ)**に勅語して、帝皇の日継と先代の旧辞とを誦習<sup>よみなら</sup>はしめたまひき。

(略)大抵所記<sup>おおかたしる</sup>せるは、天地の開闢<sup>ひら</sup>けしより始めて、小治田の御世<sup>おわ</sup>に<sup>(ウ)</sup>訖る。(略)併せて三巻を録し、謹みて献上<sup>おんじやう</sup>する。(略)

(出典省略)

**36** 下線部(ア)が指す人物がおこなったこととして最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

- 1. 平城京へと遷都した。
- 2. 庚午年籍を作成した。
- 3. 和同開珎を鑄造した。
- 4. 八色の姓を制定した。

**37** 空欄**(イ)**にはある人物の名前の一部が入る。ある人物とは誰か。最も適切なものを次の1～4から1つ選びなさい。

- 1. 舍人親王
- 2. 稗田阿礼
- 3. 刑部親王
- 4. 太安万侶

**38** 下線部(ウ)の時期の出来事として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

- 1. 磐井の乱がおこった。
- 2. 藤原京に遷都した。
- 3. 遣隋使を派遣した。
- 4. 大宝律令が完成した。

**39** 〔史料A〕はある書物の序文である。その書物に関する説明文aとbの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。

- a. この書物は六国史の1つにかぞえられ、神話・伝承も記されている。
- b. 江戸時代、この書物の注釈書が本居宣長によって著された。

- 1. a・bとも正文である。
- 2. aは正文でありbは誤文である。
- 3. aは誤文でありbは正文である。
- 4. a・bとも誤文である。

## 〔史料B〕

(天平元年)二月辛未、左京の人従七位下漆部造君足、无位中臣宮処連東人等密を告げて、左大臣正二位  
 (工) <sup>ひそか</sup>私に左道を学びて国家を傾けんと欲すと称す。其の夜使を遣はして固く三関を守らしむ。因りて  
 式部卿従三位藤原朝臣宇合(略)等を遣わして六衛の兵を将いて、(工)宅を囲ましむ。

(略)癸酉、王をして自尽せしむ。

(略)(三月甲午)、中納言正三位藤原朝臣武智麻呂を以て大納言と為す。

(略)(八月)戊辰、詔して正三位藤原夫人を立てて皇后と為す。

(『続日本紀』)

- 40 空欄 (工) に入る人物として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。  
 1. 橘諸兄                      2. 長屋王                      3. 橘奈良麻呂                      4. 蘇我倉山田石川麻呂
- 41 下線部(オ)に関する説明文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。  
 1. 藤原不比等の子にあたる。                      2. 後に九州で大規模な反乱を起こした。  
 3. 後に淳仁天皇を擁立した。                      4. 新羅への攻撃を計画した。
- 42 下線部(カ)の人物に関する説明文として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。  
 1. 木造小塔の百万塔を作らせた。                      2. 文武天皇の皇后となった。  
 3. 平城京に悲田院を設けた。                      4. 道鏡を皇位につかせようとした。

## 〔史料C〕

(略)臣某、謹みて在唐の僧中<sup>ちゅうかん</sup> 確、去年三月商客王<sup>おうとつ</sup> 訥等に附して至る所の録記を案ずるに、大唐の\*凋弊、之を載すること具なり。(略)臣等伏して旧記を検するに、度々の使等、或は海を渡りて命に堪へざりし者有り、或は賊に遭ひて遂に身を亡ぼせし者有り。唯だ、未だ唐に至りて難阻飢寒<sup>なんそきかん</sup>の悲しみ有りしことを見ず。中確の申報する所の如くむば、未然の事、推して知るべし。臣等伏して願はくは、中確の録記の状を以て、遍く公卿・博士に下し、詳らかに其<sup>そ</sup>の可否<sup>(ク)</sup>を定められむことを。(略)

\*凋弊…衰えること。

(出典省略)

- 43 下線部(キ)が指す人物として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。  
 1. 菅野真道                      2. 菅原道真                      3. 藤原緒嗣                      4. 藤原基経
- 44 下線部(ク)の「其」とは何を指すか。最も適切なものを次の1～4から1つ選びなさい。  
 1. 平安京造営継続                      2. 関白設置                      3. 蝦夷征討                      4. 遣唐使派遣
- 45 〔史料C〕に記された出来事より前の出来事として最も適切なものを、次の1～4から1つ選びなさい。  
 1. 藤原基経が関白となった。                      2. 延喜の荘園整理令が出された。  
 3. 乾元大宝が発行された。                      4. 左大臣の源高明が左遷された。